

## 2022年度 個人研究実績・成果報告書

2023年 03月 09日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	杉浦 一雄
研究課題	日本文化日本文学研究				
研究キーワード	神道・源泉・古事記・神話・源氏物語	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	4. 質の高い教育をみんなに	該当なし	該当なし	該当なし	

## 1. 研究成果の概要

新型コロナウイルスによる影響を考慮しつつも、授業がなく、委員会とぶつからない6月・9月・2月に現地調査をおこなった。その成果は複数の論文に反映している。もちろんすべてが記述の対象ではないが、なるべく多く記述している。○その他、SDカードやソフトウェアなどは、民俗学で撮った写真の整理に使用した。  
以上

## 2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者と国際共著論文がある場合は必ず記載）

【著書】なし。

【学会発表等】なし。

【論文（査読あり）】なし。

【論文（査読なし）】杉浦一雄（単著）「源氏物語と記紀神話」

『千葉商大紀要』第60巻第1号、2022年7月、150～142頁。

杉浦一雄（単著）「源氏物語の物語論と記紀神話」（上）

『千葉商大紀要』第60巻第2号、2022年11月、192～180頁。

## 3. 主な経費

①9月京都の現地調査に出かける。

②2月京都の現地調査に出かける。

③6月京都の現地調査に出かける。

## 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

なし。

(本文は2ページ以内にまとめること)